

平成27年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月4日

上場会社名 株式会社ピックルスコーポレーション 上場取引所 東

コード番号 2925 URL http://www.pickles.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)宮本 雅弘

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長兼財務部長 (氏名) 三品 徹 TEL 04-2998-7771

四半期報告書提出予定日 平成26年7月15日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無:無 四半期決算説明会開催の有無:無

(百万円未満切捨て)

321百万円 (283.5%)

1. 平成27年2月期第1四半期の連結業績(平成26年3月1日~平成26年5月31日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	ī	営業利:	益	経常利:	益	四半期純	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第1四半期	6, 818	5. 0	383	△13.0	403	△18.8	80	△73.3
26年2月期第1四半期	6, 493	4. 7	440	150. 4	497	171.8	300	232. 9

(注) 包括利益 27年2月期第1四半期 88百万円 (△72.5%) 26年2月期第1四半期

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第1四半期	12. 82	_
26年2月期第1四半期	47. 02	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年2月期第1四半期	15, 490	7, 108	45. 8	1, 165. 14
26年2月期	14, 403	7, 339	50. 9	1, 146. 90

(参考) 自己資本 27年2月期第1四半期 7,100百万円 26年2月期 7,333百万円

2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭		
26年2月期	_	0.00	_	12. 00	12. 00		
27年2月期							
27年2月期(予想)		0. 00	_	12. 00	12. 00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 平成27年2月期の連結業績予想(平成26年3月1日~平成27年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	引益	当期純	利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	14, 010	4. 0	667	△13.4	722	△16.4	425	△21.7	66. 50
通期	27, 300	6. 4	1, 130	32. 5	1, 225	26. 0	738	21.3	115. 54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無新規 — 社 (社名) 、除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:有

(注)詳細は、添付資料2ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1)四半期連結財務諸表の作成に 特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

1	期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年2月期1Q	6, 398, 000株	26年2月期	6, 398, 000株
2	期末自己株式数	27年2月期1Q	303, 477株	26年2月期	3, 439株
3	期中平均株式数(四半期累計)	27年2月期1Q	6, 251, 064株	26年2月期1Q	6, 394, 585株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項	2
(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1)四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	Ę
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、日銀による金融緩和などの各種政策による円安や株高により、景気回復への期待が高まっておりますが、新興国などの海外景気に対する不安感や原材料価格の上昇、今後の消費税増税など、依然として経済環境の不透明感は払拭されない状況が続いております。

食品業界におきましては、消費者の安全・安心、低価格志向が続く中、円安による原材料価格高騰への対応やフードディフェンスを含めた食の安全・安心への取り組み強化などが求められております。

このような状況のもと、当社グループは、全国の製造・販売拠点を活用した営業活動、CMなどの広告宣伝活動 及び売場提案などの販売促進活動を積極的に実施し、既存得意先への拡販や新規取引先の開拓を行いました。

製品開発面では、ホタテエキスのうま味がきいた「ご飯がススム ホタテでデカうまキムチ」、㈱くらこんの塩こんぶを使用した「ご飯がススム 塩こんぶ入りしば漬」、カゴメ高リコピントマトを使用した「トマトキムチ」などの開発を行い、販売をいたしました。その他、食品メーカーと当社ブランドのコラボレーションについては、㈱みまつ食品と餃子などで実施いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、「ご飯がススムキムチ」や「川越達也オススメキムチ」などのキムチ製品や惣菜製品が好調に推移しましたが、前第1四半期連結累計期間と比較して原料野菜の仕入価格が高値で推移したことや、子会社である㈱ピックルスコーポレーション札幌の許容量を超える生産により収益性が低下しました。同社は6月に新工場に移転し稼動を開始いたしました。なお、旧工場につきましては固定資産の減損損失132百万円を特別損失に計上しております。以上の結果、売上高は6,818百万円(前年同四半期比5.0%増)、営業利益は383百万円(同13.0%減)、経常利益は403百万円(同18.8%減)、当期純利益は80百万円(同73.3%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて1,086百万円増加し、15,490百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金の増加によるものであります。

負債については、前連結会計年度末に比べて1,318百万円増加し、8,382百万円となりました。これは主に支払手 形及び買掛金、及び短期借入金の増加によるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べて231百万円減少し、7,108百万円となりました。これは主に自己株式の取得によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月期の業績予想につきましては、平成26年4月15日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

		-
	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 419, 090	1, 449, 486
受取手形及び売掛金	2, 333, 484	3, 477, 268
商品及び製品	131, 909	166, 931
仕掛品	34, 597	36, 823
原材料及び貯蔵品	160, 608	233, 341
繰延税金資産	64, 116	63, 831
その他	93, 336	95, 149
貸倒引当金	△2, 022	△3, 644
流動資産合計	4, 235, 120	5, 519, 187
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2, 461, 209	2, 367, 671
機械装置及び運搬具(純額)	613, 652	592, 255
土地	6, 230, 301	6, 142, 856
リース資産(純額)	84, 055	76, 257
建設仮勘定	46, 410	49, 560
その他(純額)	23, 570	22, 132
有形固定資産合計	9, 459, 199	9, 250, 734
無形固定資産	72, 046	69, 885
投資その他の資産		
投資有価証券	365, 611	382, 330
繰延税金資産	174, 931	171, 974
その他	97, 308	96, 926
貸倒引当金	△327	△244
投資その他の資産合計	637, 524	650, 986
固定資産合計	10, 168, 771	9, 971, 606
資産合計	14, 403, 891	15, 490, 793

(単位:千円)

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1, 997, 604	2, 656, 452
短期借入金	1, 104, 900	1, 700, 000
1年内返済予定の長期借入金	871,000	950, 251
リース債務	43, 387	43, 663
未払法人税等	247, 149	186, 093
賞与引当金	88, 149	36, 365
役員賞与引当金	38, 750	<u> </u>
その他	729, 442	1, 047, 047
流動負債合計	5, 120, 383	6, 619, 873
固定負債		
長期借入金	1, 055, 001	888, 917
リース債務	80, 723	69, 701
繰延税金負債	9, 749	10, 239
退職給付引当金	270, 007	271, 157
役員退職慰労引当金	133, 159	134, 777
負ののれん	359, 767	350, 382
その他	35, 284	37, 235
固定負債合計	1, 943, 692	1, 762, 411
負債合計	7, 064, 076	8, 382, 285
純資産の部	-	
株主資本		
資本金	740, 900	740, 900
資本剰余金	669, 100	669, 100
利益剰余金	5, 876, 447	5, 879, 865
自己株式	$\triangle 1,425$	△244, 456
株主資本合計	7, 285, 022	7, 045, 409
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	48, 892	55, 544
その他の包括利益累計額合計	48, 892	55, 544
少数株主持分	5, 900	7, 554
純資産合計	7, 339, 815	7, 108, 508
負債純資産合計	14, 403, 891	15, 490, 793
> 1024 632 14 H H		10, 100, 100

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年5月31日)
売上高	6, 493, 375	6, 818, 466
売上原価	4, 828, 565	5, 091, 348
売上総利益	1, 664, 810	1, 727, 118
販売費及び一般管理費	1, 224, 220	1, 343, 821
営業利益	440, 590	383, 296
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	402	432
負ののれん償却額	9, 385	9, 385
持分法による投資利益	13, 264	6, 452
受取賃貸料	4, 287	4, 867
貸倒引当金戻入額	29, 363	_
その他	7, 576	4, 483
営業外収益合計	64, 279	25, 621
営業外費用		
支払利息	7, 563	5, 305
営業外費用合計	7, 563	5, 305
経常利益	497, 307	403, 612
特別利益		
補助金収入	862	5, 170
特別利益合計	862	5, 170
特別損失		
固定資産処分損	196	6, 460
減損損失		132, 631
特別損失合計	196	139, 091
税金等調整前四半期純利益	497, 973	269, 691
法人税等	196, 604	187, 906
少数株主損益調整前四半期純利益	301, 369	81, 784
少数株主利益	672	1,632
四半期純利益	300, 696	80, 152

(四半期連結包括利益計算書) (第1四半期連結累計期間)

(第1四半期連結累計期間)		
		(単位:千円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	301, 369	81, 784
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	20, 606	6, 673
その他の包括利益合計	20, 606	6, 673
四半期包括利益	321, 975	88, 458
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	321, 317	86, 805
少数株主に係る四半期包括利益	658	1,653

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成26年4月15日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条第1項の規定に基づき、自己株式の取得について決議し、当社普通株式300,000株の取得を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が243百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が244百万円となっております。